

音 今 町の 黒 崎

黒崎のスポーツ

(七)

大正十年、大野町の野球好きの青年が集まり野球部をつくった。その名は「ガスモク団」。

(先月号からの続き)

大正九年十一月十五日木場小学校の校庭で行われた黒崎青年連合競技会の模様である。

「相撲」

優勝の家塚久一郎さんは、大野仲町の料理屋家塚屋の人である。体のそんなに大きな人でもないので相撲の優勝者になっているが、舞の海のような手取りの人だったのだろうか。

「マラソン」

優勝の佐野吉蔵さんは、板井四番組家号兵吉から出た人で、長距離の選手だったというが、後に警察官になった。

「徒歩二百メートル突」

優勝の箱田五郎一さんは、前に紹介したが、大野諏訪町の箱田輪店の人である。

「徒歩四百メートル突」

優勝の山際由太郎さんは、木場上組家号三七の山際由衛さんの父である。先日、本稿の取材に同家を訪れ、大正十二年四月、由太郎さんが、黒崎村の陸上競技大会の四百メートル競争に優勝していられる。と話したら「私の生まれる

前にそんなことがあったのか」と、由衛さんはびっくりしていられた。由太郎さんは、昭和十四年、満蒙开拓移民団員として一家ともども渡滿し、満蒙の地で平和で安定した生活を送っていたが、昭和十六年太平洋戦争が勃発。我が国の戦況の不利益の中、ソ連の参戦により開拓地を追われ、二十年八月悲運にも戦死されたのである。

「徒歩八百メートル突」

優勝の丸山賢助さんは、板井の人としかわからない。

「徒歩耐重八百メートル突」

この種目の優勝者は、笠原次郎さんと、笹川久栄さんの二人の名が記されている。笠原次郎さんは、鳥原の重五郎さんの家持で、現信行さんの父である。笹川久栄さんは、前にも紹介したが、筆者の同級生久君の父で、米俵や砂などを運ぶ屈強な大野新地の船頭さんだった。

注 耐重百メートル位だと砂などを詰めた重い俵をかきいで運ぶ競争であるが、八百メートルの耐重は距離が長いので一寸わからない。(筆者の青年時代は、

長くて百メートル以内だった。)

「徒歩一千五百メートル突」

優勝の高橋俊太郎さんは、前に紹介してあるので略す。

大正十年四月十日記事

大野野球試合

西蒲原郡黒崎村は、元来同郡に於ける運動熱の発祥地として年々優秀なる地歩を占め来たりつつありしが、常に大野町有志を糾合して野球奨励の目的によりガスモク団を組織し、練習を続けたるが、四月八日午後一時より大野下川原煉瓦工場空地にて第一回戦を同町出身学生と試みたるが、当日は、日も日曜の事として、小学生徒の参観多くこれらの奨励に資する処多かりき。かくして当日戦いの結果は十一対八のスコアにてガスモク団の勝利に期したり。

メンパー左の如し。

ガスモク団 大坂(信)、大坂、渡辺、笠原、家塚、宮野、広川、宮野、佐藤、学生団 押見、宮野、児玉、佐藤、長谷川、渡辺、田才、高橋(正)、高橋(秀)(以上苗字のみ)

大野町の野球のはじまり

大正十年、大野町の野球好きの青年たち(ほとんどが新潟の商業学校や中等学校出身者)が集まって、「ガスモク団」という一寸変わった名の野球部をつくった。そして四月八日大野下川原の煉瓦工場の空地で、大野の現役中等学校生との第一戦を行ったというのである。

注 煉瓦工場は、大正初期のころから昭和三、四年ころまで善久岩倉正吾さんのあたりにあった。最盛期には20人前後の人が働きた山田の五反場から岩倉さん付近のレンガを焼くかまどまで、レーンが敷かれトロッコで土を運んだ。

野球試合は、その煉瓦工場の空地で行われたようで、青年ガスモク団のメンパーについて調べてみたが、大坂(信)と



あるのは七区の大坂信吉さんか。もう一人の大坂さんは、二ノ町の大駒さんのか。笠原さんは、七区の神田屋さんと思われる。宮野さんは、二ノ町の滝蔵さんのか、村助役を務められた宮野左吉さんだろうか。家塚さんは、仲町の家塚屋でないかと思われる。外佐藤さん、渡辺さんは全くわからない。学生団でわかるのは七区丸屋具服店の高橋正平さんと、高橋(秀)とある仲町の酒一さんだけで、児玉さんは、仲町の児玉薬局の人だろうか。他の人についても、高橋正平さんに聞いたがよくわからなかった。

大野で初めて野球をした人は前記の学生を中心とした人々であることは間違いない。

大野の野球の草分け「大洋クラブ」昭和初期生まれの筆者が子供の頃、諏訪神社の境内で当時青年だった桜井善作さん(諏訪町)や、白井久二さん(諏訪町)、小松行松さん(当時二ノ丁)達が、その頃まだ珍しかったキャッチボールをしていた。

それを見て町内の子供達は、見様見真似でゴム毬を投げたり、棒切れを拾ってバットの代りに毬を打って遊んでいた。今から六十年も前のことであり、野球人口も町に教える程しが居なかった時代のことである。

昭和十五年頃、町内の桜井善作さんを訪れ、大野野球の草分けともいえる、大洋クラブのことを尋ねた。(続く)